

## 船橋市地域包括支援システム構築業務に係るプロポーザル審査基準

### 1 評価の内容

審査は、「書類審査」（提案書の審査）及び「面接審査」（プレゼンテーションの審査）により行う。

### 2 書類審査による面接審査対象者の選出

提出された提案書について書類審査を行い3位以内の参加業者を面接審査の対象とする。

### 3 面接審査の実施

前項で選出した3参加業者について面接審査を行い、書類審査と面接審査の結果を合わせて、最終の審査結果とする。最終の審査結果において、最終順位が1位の参加業者を受託候補者とし、2位の参加業者を次点者とする。

### 4 評価の段階

評価委員は、それぞれの提案書について、船橋市地域包括支援システム構築業務事業者評価基準の項目及び評価内容ごとに5段階で評価する。

### 5 評価項目点

各評価項目は別表のとおり配点を定め、優れている側から、満点の10/10、満点の8/10、満点の6/10、満点の4/10、満点の2/10までの5段階とし、これを評価項目点とする。（例：配点が20点の評価項目であれば、優れている側から、20点、16点、12点、8点、4点まで5段階の評価項目点）

### 6 書類審査

評価委員ごとに、書類審査での各評価項目の評価項目点を合計し、評価項目点の合計が高い順に順位を付し、順位を順位点とする（例：1位＝1点、2位＝2点）。なお、評価項目点の合計が同点となった場合は、順位点を按分する（例：1位に2参加業者が並んだ場合は、 $(1+2) \div 2 = 1.5$ 点ずつを2参加業者に与え、1.5位が2参加業者あるものとして扱う）。

ただし、システム要件（①共通機能要求一覧、②機能要求一覧、③帳票要求一覧）において要件レベルを「A：必須」と示したものに対し、対応可否の回答が1つでも「×」である場合は面接審査に進めないものとする。

### 7 面接審査

面接後、面接審査での評価を書類審査の評価に加え、評価項目点の合計が高い順に順位を付し、順位を順位点とする（例：1位＝1点、2位＝2点）。評価委員全員の順位点を合計し、順位点の合計が少ない順に、適した提案を行った参加業者として選定する。なお、順位点の合計が同点の場合、1位とした評価委員が多い参加業者から上位とする。1位の獲

得数も同数の場合、2位とした評価委員が多い参加業者から上位とし、以降同様に、より上位の順位の獲得数で選定する。また、順位の獲得数にも差のない場合は、評価委員全員の評価項目点を合計し、評価項目数の多い参加業者から上位とする。

#### 書類審査における順位付けの方法（例）

	A法人等		B法人等		C法人等		D法人等	
	採点	委員における順位	採点	委員における順位	採点	委員における順位	採点	委員における順位
委員 1	730 点	2 位	770 点	1 位	670 点	4 位	700 点	3 位
委員 2	720 点	2 位	660 点	4 位	680 点	3 位	730 点	1 位
委員 3	780 点	1 位	760 点	2 位	720 点	3 位	680 点	4 位
順位点計		5 点		7 点		10 点		8 点
書類審査の順位	1 位 面接審査に進む		2 位 面接審査に進む		4 位以下なので落選		3 位 面接審査に進む	

#### 面接審査における順位付けの方法（例）

		A 法人等		B 法人等		C 法人等		D 法人等	
		採点	委員における順位	採点	委員における順位	採点	委員における順位	採点	委員における順位
委員 1	書類	730 点		770 点		落選	700 点		
	面接	200 点		180 点			160 点		
	合計	930 点	2 位	950 点	1 位		860 点	3 位	
委員 2	書類	720 点		660 点			730 点		
	面接	140 点		120 点			160 点		
	合計	860 点	2 位	780 点	3 位		890 点	1 位	
委員 3	書類	780 点		760 点			680 点		
	面接	180 点		140 点			160 点		
	合計	960 点	1 位	900 点	2 位		840 点	3 位	
順位点計			5 点		6 点			7 点	
最終順位		1 位		2 位			3 位		

#### 評価結果の公表の方法（例）

	1 位	2 位	3 位	4 位以下
1 者参加の場合	業者名・採点結果			
2 者参加の場合	業者名・採点結果	採点結果のみ		
3 者参加の場合	業者名・採点結果	業者名・採点結果	採点結果のみ	
4 者以上参加の場合	業者名・採点結果	業者名・採点結果	業者名と採点結果を対応させずに公表	